

# 今年一番熱い夏 ばんげ 夏まつり



初市戦士タワライガーショー



第35回流し踊り



フィナーレを飾る打ち上げ花火



トラのりくんとでやんけんぼん！大会



暑さをふっ飛ばせ！ガリガリくん選手権2016



フラダンス (いわき市東日本国際大学付属昌平高校)

# ごみの不法投棄は犯罪です！

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第16条では「何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない。」とされ、これに違反して廃棄物を投棄すると「不法投棄」となります。

不法投棄は廃棄物から染み出した有害物質による土壌・水質汚染などの環境汚染を引き起こすおそれがあるばかりでなく、原状回復に多大な時間と費用がかかります。

町では、不法投棄禁止看板・監視カメラの設置やパトロールを行い、町内各行政区のご協力を得ながら不法投棄の防止に取り組んでいます。不法投棄の現場を発見した際には、生活課 戸籍環境班 環境係 (☎ 84-1500) への通報をお願いします。



私たちが不法投棄を監視しています。

不法投棄をすると・・・

→法人の場合 3億円以下の罰金

→個人の場合 5年以下の懲役または1千万円以下の罰金（または併科）に処せられます。

各リサイクル対象品（家電リサイクル法（テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・乾燥機）PCリサイクル法（PC、ディスプレイ）など）については販売店、メーカー、粗大ごみ業者にご連絡の上、適正な処分をお願いします。



町が収集するごみはご家庭から排出されたごみです。

事業系ごみについては原則として事業者のご負担による処分となります。

ごみの区分で疑問のあるものについては、分別早見表でご確認の上、生活課 戸籍環境班 環境係までお問い合わせください。

←山中に不法投棄された冷蔵庫など

## 住民基本台帳の閲覧状況

町民のプライバシー保護と事務の適正な運用を図るため、住民基本台帳の閲覧状況について公表します。  
(対象期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日)

閲覧年月日	申出者	利用の目的	住民の範囲
6月24日	株式会社ITスクエア 代表取締役社長 伊藤 則明	平成27年度福島県政世論調査対象者把握のため	大字福原に在住の満15歳以上の男女20名
8月12日	(一社)新情報センター 事務局長 平谷 伸次	第11回飲酒・喫煙・くすりの使用についてのアンケート調査のため	字市中新町甲、字中岩田に在住の15歳～64歳の日本国籍を有する男女12名
11月18日	自衛隊福島地方協力本部 会津若松出張所	自衛官および自衛官候補生の募集のため	平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれの男女
11月25日	(一社)新情報センター 事務局長 平谷 伸次	安心・安全な社会づくりのためのアンケート調査のため	大字塔寺、大字坂本、大字高寺に在住の満18歳から39歳の男女40名
12月14日	(一社)新情報センター 事務局長 平谷 伸次	日本人のしあわせと健康についての調査のため	字市中新町甲、字中岩田、字台ノ下、字五反田、大字塔寺、大字中泉、大字金上に在住の20歳～79歳の日本国籍を有する男女100名
2月15日	株式会社 日本リサーチセンター 代表取締役社長 鈴木 稲博	生活意識に関するアンケート調査のため	大字開津、大字片門、大字勝大、大字金上に在住の20歳以上の男女15名
2月25日	株式会社日経リサーチ 代表取締役社長 中村 良	日本の高齢者の経済活動と認知症対策に関する意識調査のため	大字御池田、大字大上、大字大沖、字大堀川西甲、字小川原に在住の65歳以上の男女47名

【問い合わせ先】生活課 戸籍環境班 ☎ 84-1500

# 第10回 今年の目標はベスト4！ 市町村対抗福島県軟式野球大会



9月11日（日）開幕

『ふくしまづくり、新たな挑戦で』をスローガンに第10回市町村対抗福島県軟式野球大会が郡山市開成山野球場、福島市県営あづま球場、本宮市しらさわグリーンパーク野球場、須賀川市牡丹台野球場の4会場で9月11日から開催されます。

県内の軟式野球レベルの向上と、市町村間の交流を図り、福島県をスポーツの力で盛り上げることを目的として、県内59全ての市町村が参加して熱戦が繰り広げられます。

一昨年から江川弘樹監督を迎え、チームも例年以上に若返り、ベテランと若手の融合で2年連続の初戦突破を目指し、日々練習を積み重ねておりますので、町民のみなさまの熱い応援をよろしくお願いいたします。

## 大会日程決定

◆1回戦 9月18日（日）福島市県営あづま球場  
第5試合 午後2時30分 対戦相手：大熊町

◆2回戦 9月24日（土）須賀川市牡丹台野球場  
第3試合 午前11時30分 対戦相手：昭和村と鮫川村の勝者  
※天候等により変更になる場合があります。



## 過去の成績

- ◆第7回大会 会津坂下町 ●1 VS 2 矢吹町 （初戦敗退）
- ◆第8回大会 ●0 VS 1 塙町 （初戦敗退）
- ◆第9回大会 1回戦 ○6 VS 0 桧枝岐村 （1回戦突破）
- 2回戦 ○6 VS 1 昭和村 （2回戦突破）
- 3回戦 ●2 VS 4 いわき市 （3回戦敗退）



昨年に引き続き、会津坂下町チームの監督になり、今年で3年目を迎える『江川弘樹』です。

昨年においては、多数の町民みなさまの応援を頂き、ベスト16という成績を収めることができました。

今年は、市町村対抗福島県軟式野球大会も大きな節目となる、第10回目の大会を迎えます。今大会は『勝利』はもちろんですが、会津坂下町旋風を起こし大会最終日まで新聞紙面を『会津坂下町』の文字で賑わすことを目標とし、選手はじめスタッフ一同、日々の練習や試合で汗を流しています。

さて、今年のチームは、世代交代が一段と進み若手主体となっています。また、例年であれば6月から始動していた練習を、1月中旬より自主練という形で開始しました。各選手においては仕事や家庭等、貴重な時間を割いての練習だったと思います。

その練習の成果を一戦一戦発揮し、「勝利」この2文字のためにチーム一丸となり会津坂下町代表として、各市町村代表チームと戦ってきますので、今年も代表選手へ町民のみなさまからの熱いご声援をよろしくお願いいたします。



監督就任3年目  
江川弘樹 監督  
(水島)

## 会津坂下町チーム選手紹介

コーチ		マネージャー		スコアラー		主将		副主将	
柳田雅彦 (新館)	宮田武幸 (勝方)	江川美樹 (水島)	山口聡子 (新町)	山口智 (塔寺)	古川純平 (本町)	松澤慧 (宇内)			

投手			捕手			内野手	
伊藤康弘 (ふるさと選手)	松澤悠 (宇内)	佐藤佳樹 (矢ノ目)	渡辺正樹 (上町)	小畑大地 (ふるさと選手)	桑原和之 (杉)	荒井康之 (古坂下)	佐藤雅彦 (大沢)

内野手							
生江高志 (ふるさと選手)	古川陽平 (宇内)	大堀貴久 (上町)	大樋昂 (上開津)	佐藤翔平 (ふるさと選手)	荒井徹 (柳町)	藤野大 (茶屋町)	渡部明人 (古坂下)

外野手					
長谷川敦 (上金沢)	渡部讓司 (ふるさと選手)	江川秀幸 (水島)	寺崎光広 (所属チーム選手)	唐司誠弘 (五香)	馬場佳佑 (所属チーム選手)



# 認知症サポーター養成講座を 受けてみませんか

町では、「地域みんなが支えあう長寿社会」の実現に向け、認知症サポーター養成講座を実施しています。認知症を理解するためにも、多くのみなさまの受講をお願いします。

## 受講された方の声より

- ・認知症は誰でもなる病気だと思った。認知症がどのような病気かを理解できるきっかけとなり、認知症高齢者との接し方を知ることができて良かった。
- ・認知症にかかった家族がいました。認知症は病気であると受け止め、叱ったりせず、本人と共有できる時間を取ることが大切だと思いました。また、家庭や地域で温かく見守っていく事が大切であり、そのためにも一人でも多くの方が受講し理解を深めてほしいと思いました。

## ▼認知症サポーターとは

認知症の人や家族を温かく見守る応援者として、自分の出来る範囲で活動します。

例えば、日常生活で、認知症の人と接したり、一緒に活動する時などに、正しく相手の気持ちを理解しながら、できない部分を助けてあげたり、話に耳を傾けることも大切なサポーターの活動です。

## ▼養成講座を受講するには

地域包括支援センターまたは生活課保険年金班まで、受講を希望される日のおおよそ1か月半前までにご連絡ください。認知症サポーターを養成できる講師と調整のうえ日程を決定させていただきます。



高寺コミュニティセンターで行われた養成講座の様子

### ①申請する

地域包括支援センターや、生活課保険年金班まで申し込みます。  
※必ず受講希望日の1か月半前までに申し込んで下さい。

### ②受講日時の通知

講師との調整をし、受講日時をお知らせします。  
※講座の時間は、1時間程度となります。

### ③講座の受講

お知らせした日時と場所で開催しますので、遅れないようにお集まりください。受講後に、サポーターの証である、オレンジリングをお渡しします。

### ④実践

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守ることから始めてみましょう。

【問い合わせ先】 地域包括支援センター ☎ 84-2700  
生活課 保険年金班 ☎ 84-1513

# 国保の「保険証」が更新されます

## 9月末まで(桃色) → 10月から(クリーム色)

新しい国保の保険証を国保加入の家族全員分をまとめて世帯主宛てに今月中に郵送でお届けします。現在お使いの保険証(桃色)の有効期限は平成28年9月30日までですので、9月30日までは現在お使いの保険証を使用し、新しい保険証(クリーム色)は平成28年10月1日から使用してください。(退職者医療制度の方の保険証の色は変わらず薄緑色です。)

10月1日以降、有効期限の過ぎた保険証は、役場窓口にお持ちいただくか、ご自分で処分していただくようお願いいたします。

### <保険証(表面)>

国民健康保険被保険者証		有効期限	平成29年 9月30日
記号	島47	番号	××××××××
氏名	バンガ 知ウ 坂下 太郎		性別 男
生年月日	昭和××年××月××日	一部負担金の割合	
資格取得日	平成××年××月××日	3割	18歳まで 妊産婦
交付年月日	平成××年××月××日	0割	0割
主住所	福島県河沼郡会津坂下町××××××××番地		
世帯主	坂下太郎		
保険者番号	070862	保険者名	公印
福島県会津坂下町字市中三番甲3662番地 会津坂下町 電話(0242)84-1501			

新しい保険証の有効期限は平成29年9月30日までです。(ただし、有効期限までに75歳となる方などはこの限りではありません。)



#### 【一部負担金の割合が0割の「18歳まで」とは?】

18歳の誕生日の前日以後最初の3月31日までのことを指しています。

(※窓口での一部負担金は0割ですが、医療費の10割分を国保税などから支払っています。)

#### 【妊産婦の方は「保険証」と「母子健康手帳」を提示してください】

妊娠12週の属する月から分娩の属する月までの妊産婦も、一部負担金の割合を0割としています。(上記※と同様に医療費の10割分を国保税などから支払っています。)

医療機関を受診する際は、ご自身が妊産婦であることを証明するために、保険証とあわせて「母子健康手帳」を提示してください。

#### 【社会保険へ加入した方は国保脱退の手続きが必要です】

社会保険に加入しているのに国民健康保険の保険証が届いた方は、国保を脱退する手続きが済んでいないと思われます。社会保険に加入したら必ず国保を脱退する手続きが必要になります。(自動的に脱退になったり、会社側が代わって手続きをしたりすることはありません。)

ご本人またはご家族の方が役場の窓口で脱退の手続きをしてください。

(持参品：保険証、職場の健康保険の保険証、印鑑)

#### 不急の診療は平日の昼間がお得?

夜間や土日祝日などは、同じ診療を受けても医療費が高くなる場合があります。

無理して我慢する必要はありませんが、急を要しない診療であれば、平日の通常の診療時間に診察を受けると負担を少なくできるかもしれません。

【問い合わせ先】生活課 保険年金班 (④窓口) ☎ 84-1501

### 齋藤町長のスマイルトーク

### 地域を想う心

で、地域への愛着心も養われます。みなさんと一緒に秋まつりを盛大に開催し、町を盛り上げていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

ばんげ夏まつりは多くの方が参加し、みなさんの活気が暑さも忘れるくらい盛り上がりました。実行委員会をはじめ関係者の方々、そして参加されましたみなさま大変お疲れ様でした。



また、運動会や文化祭など、各地区コミュニティセンターでも、地域の方々が中心となり多くの事業を開催しています。身近な方々と世代間交流を深め、次世代へ地域の魅力や良さを引き継いでいきたいと思います。

これから秋まつりに向け、坂下地区のみなさまは山車の製作にご苦労されると思います。大変な作業ではありますが、地元住民が一致団結して取り組む姿は町の誇りであり、大人たちが頑張っている姿を子ども達も感じ取って一緒に参加しておりますので、

### 鶴沼緑地公園で植栽作業 綺麗な花をご観賞ください

7月3日、鶴沼緑地公園内花壇において植栽作業を実施しました。

早朝より各種団体約200名のご参加をいただき、マリーゴールドなど5種類、約4300本の花苗が植栽されました。これからは美しい花々を見ることができますので、ぜひご観賞ください。

ご参加いただきましたみなさま方に改めて御礼申し上げます。

ありがとうございます。



### 会津坂下町老人クラブ連合会女性部 様 タオル贈呈

7月5日に同クラブ連合会女性部が表敬訪問し、1200本のタオルを寄贈しました。このタオルは幼稚園・小学校・中学校へ配布され、日々の掃除等に活用されています。代表の蓮沼郁子さんは「7月より老人クラブのみなさまに呼びかけをしてタオルを集めてきました。子ども達にはこのタオルを通して教室をきれいにすることや整理整頓することの大切さを学んでもらえればと思っております。また、この活動は10年以上続けていますがこれからも続けて行きたいです」と抱負を語りました。



### 坂下高等学校生徒が 就業体験に訪れました！

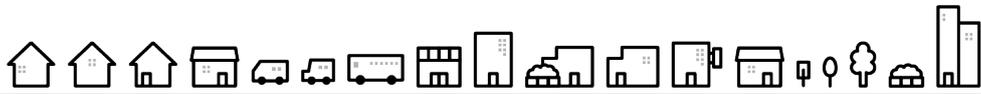
7月13日～15日の3日間にわたり、坂下高等学校の2年生2名が役場などでインターシップ就業体験を行いました。

坂下地区と広瀬地区のコミュニティセンターでは、各イベントの準備を通じ、地域の方々と交流し、中央公民館では、高齢者教室の準備や本の受け入れ作業などを体験しました。3日目には、7月にオープンした子育てふれあい交流センターの業務を体験し、遊びを通じて、子どもたちとふれあいました。

3日間本当にお疲れ様でした。



子育てふれあいセンターでの様子  
ままごと用の麺や野菜などを作成中



## わんぱく相撲全国大会に小学生4人が出場

7月22日、坂下東小6年の木戸聖也くん（写真左端）、坂下東小5年の遠藤司くん（写真左から2番目）、坂下南小5年の工藤心暖くん（写真左から3番目）、坂下東小4年の木戸匠くん（写真右端）が、わんぱく相撲全国大会への出場報告に町役場を訪れました。

4人は、6月に会津坂下町で開催された県ブロック大会で上位入賞を果たし、全国大会への出場権を得ました。「練習の成果を十分に発揮し、悔いの無いよう相撲を取りたい」と力強く抱負を語りました。

### 【県ブロック大会成績】

- 6年生の部 第4位 木戸 聖也
- 5年生の部 準優勝 遠藤 司
- 5年生の部 第3位 工藤 心暖
- 4年生の部 第4位 木戸 匠



## 小学校水泳記録会開催

7月27日、町民プールにおいて会津坂下町・西会津町小学校水泳記録会が開催されました。町内の小学6年生の参加者は坂下南小70名、坂下東小56名の計126名で、この記録会に向けて行ってきた練習の成果を出しきろうと児童たちは精一杯頑張っていました。また、女子100m平泳ぎで坂下東小の高橋凜佳さん、男子100m平泳ぎで坂下東小の関本光佑さん、女子50mバタフライで坂下東小の猪股沙耶美さんが大会記録を更新するなど、白熱したレースに周囲の応援にも熱が入っていました。



## 環境出前講座開催

町では、第二次ごみ処理基本計画を策定し「循環型の住みよい環境づくり」ごみゼロばいげく」実現のため、ごみの減量と資源化に取り組んでいます。その一環として、7月27日に金沢多目的集会所で環境出前講座（ごみ分別とリサイクル事業）を開催しました。

担当職員から、ごみの分別の仕方やごみの出し方、出す際の注意点やごみ処理にかかる経費などについて説明しました。夕方の忙しい時間にもかかわらず、年配者から子どもまで大勢の方に参加いただき、質疑応答では様々な質問が相次ぎ有意義な環境出前講座となりました。



## 第7分団（高寺地区）が消防操法予選会へ出場！！

第40回福島県消防操法大会両沼地方予選会が7月31日、ばんげひがし公園駐車場で開催され、第7分団（高寺地区）から11名が会津坂下町の代表として出場しました。

強い日差しとアスファルトの照り返しの中で、選手達の練習の成果を存分に発揮した気迫に満ちあふれた演技は、暑さを吹き飛ばしてくれました。

結果は、小型ポンプ操法の部では惜しくも入賞は逃しましたが、ポンプ車操法の部では見事2位入賞を果たしました。選手のみならず、関係者の方々、約3か月にわたる長期間、練習にサポートに大変お疲れ様でした。



消防操法大会出場メンバー  
前列：ポンプ車操法の部  
後列：小型ポンプ操法の部